

国語

自信と目標を持って、自立した受験勉強を。

国語の入試問題は「漢字」「ことば」「読解」を柱としている。漢字やことばは毎回のチェックテストで満点合格できるように取り組もう。また語彙力を上げるためには読書が欠かせない。また読解チェック等の添削プリントを有効に使い、読解力を高めよう。入試で使われる文章は学校からのメッセージ。今年は広大附属中と広島学院中の説明文で「自立」がテーマに出題された。皆さんも自立した受験勉強を進め、自信と目標を持ってこの1年を過ごしてください。

注目の問題 広島学院中学校 入試問題（一部抜粋）

木下理仁『チョコレートを食べたことのないカカオ農園の子どもにきみはチョコレートをあげるか?』より

「アメナという少女に会った宮崎あおいさんは彼女に2冊の本を渡した」「人が自立するために必要なものは『自信』『目標』『責任』の3つだ」とありますが、宮崎さんとの交流でアメナはどのような自信と目標と責任を持つと考えられますか。それぞれ解答欄に合う形で答えなさい。

解説

本文を少し紹介すると、女優の宮崎あおいさんとバングラデシュの貧しい女の子が親しくなり、この女の子に宮崎さんが本を2冊プレゼントします。1冊は文字が簡単な絵本、もう1冊はかなり分厚く字も小さい、民話の本です。このプレゼントの意図は何かという問題です。正解はまず、女の子が文字を読めるという自信を持ってもらい、そこからさらに勉強してこの本も読めるようになりたいと目標を持ってもらう。最後の責任については、宮崎さんの押し付けではなく、期待に応えてほしいという願望なのですが、本人の自立を促すにあたり、最後は自分の力で将来の夢を実現してほしい、それを応援している人がいることを忘れてほしいということだと思います。

算数

考え、繰り返し解いてみることで世界が開く。

各中学校の入試問題を見渡すと「割合・速さ・平面図形」に関する問題はどの中学校でも必ず出題されており理解を深めておく必要がある。また手数は多いものの、手を動かし、計算を重ねていけば正解にたどり着ける問題が増加傾向にある。新たな受験生は正確性を重視して解くこと、図や式を大きく丁寧に書くこと、分からないところはしっかりと質問に行くこと、そしてその後は自分で式の意味を考え、手を動かし、答えにたどり着くことを大切にしたい。

注目の問題 修道中学校 入試問題（一部抜粋）

右の図の立体はある直方体のある平面上で切断したものです。この立体の体積を求めなさい。

解説

入試問題の中には一種の「ひらめき」がないと解きにくい、いわゆる難問も存在しますが、これらは少しずつ減少傾向にあります。一方で図を書いたり、計算を重ねていくことでひらめきがなくとも正解できる問題が多く見られます。その中から修道中学校の問題を取り上げます。一見難しく感じるかもしれませんが当院テキストの31章のトレーニングに似たような問題が掲載されています。もちろんそれで全ての問題に対応できるわけではありませんが、トレーニングのレベルの問題でも入試問題と通じるところがあること、普段の授業の積み重ねが基礎を作るうえでの重要な役割を果たしていることがわかります。

理科

事象の内容や理由を説明できるようにしよう。

取り組みやすい問題が多かった修道中で平均点が上昇した他はほぼ各中学校とも難易度の変化は見られなかった。今年度最も多く出題された分野は「てこ」で「水溶液の分類」と「季節の植物」がそれに続く。基本暗記に関してはeチェックの活用が有効。その際は語句や現象の説明ができるよう意識して学習するとよい。また近年は資料から情報を読み取る力を問う問題も増加している。まずは各単元の基本知識の定着、徹底が重要となる。

注目の問題 ノートルダム清心中学校 入試問題（一部抜粋）

見出し	に似ている	リトマス紙の色の変化
水溶液A	無色と透明	① 変化しない
水溶液B	無色と透明	赤色リトマス紙が青色に変化
水溶液C	無色と透明でにおいが強かった	なし
水溶液D	無色と透明	なし
水溶液E	無色と透明	つんとするにおい

水溶液Bはどの水溶液ですか。
 あ 食塩水
 い 炭酸水
 う すい塩酸
 え 重曹水
 お すいアンモニア水

解説

今年の入試問題で多く出題された単元であり、またちょうど今年5年生の皆さんが学習している「水溶液の分類」に属する問題を見てください。5種類の水溶液の名前と、その特徴が表にまとめてあります。そこから、それぞれの水溶液がなになのかを見つけていく問題でした。この問題を解くためには、水溶液の特徴が頭に入っていないといけません。5年生の皆さんは、まずはテキストの表の水溶液の特徴を確実に覚えることが重要です。当然それ以外の水溶液も出てくる可能性はありますが、まずはテキスト内容をしっかりと押さえましょう。広島学院中学校などでも水溶液に関する出題がありました。これも基本事項の暗記が求められるものでした。

社会

表現力や分析力、幅広い知識を身につけよう。

社会の問題は地理・歴史・政治と大きく分けて3つの分野があり、例年歴史分野からの出題が最も多い。今年度も45～60%程度が歴史分野から出題された学校もあったが一方でどの分野からも均等に出現する学校もある。また知識以外にもスピードも求められるので普段の学習から時間を意識したい。近年は考えを文章にする表現力、表やグラフを読み解く分析力を問う問題も増えている。また広島学院中のご当地問題や時事問題などより多くの知識を求める問いも見られる。

注目の問題 広島大附属中学校 入試問題（一部抜粋）

2023年に広島でサミットが開かれました。サミットとは現在G7とよばれる先進国の首脳が集まる会議です。G7として広島サミットに参加した国のうち2国の正しい組み合わせを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

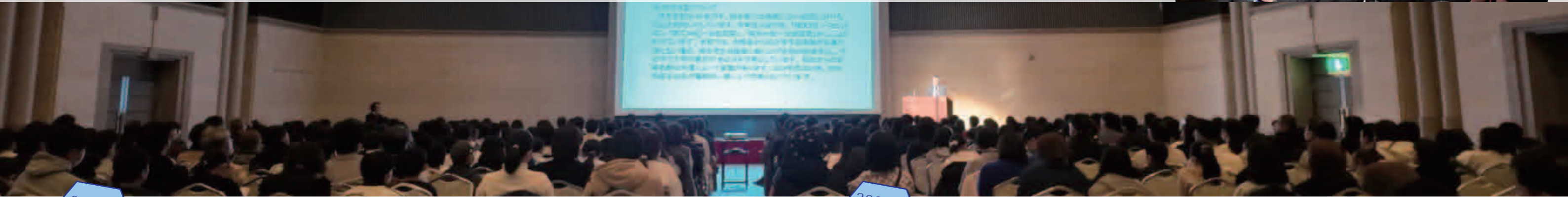
ア フランス・ロシア イ アメリカ・中国
 ウ ドイツ・カナダ エ イタリア・インド

解説

近年の入試の傾向を見ると自分の考えを文章にする表現力、表やグラフを読み解く分析力、そしてより多くの知識が要求される問題が増加しています。多くの知識が要求される問題の例として「時事問題」があります。上記の問題以外にも広島学院中では2024年にノーベル平和賞を受賞した団体（日本被団協）を答える出題がありました。過去にも平和問題を重視してきた学校だけに予想されたものでした。授業以外でも刻々と変わってゆく社会情勢にアンテナを張り、ニュースや新聞など様々な情報に触れる機会を増やすことが大事です。当院では毎年時事問題対策プリントを作成しており、今年の入試でもその中から出題されています。

広島地区中学入試 HOT 情報 受験情報説明会

2025年2月16日（日） ■広島国際会議場 国際会議ホール「ヒマワリ」



2025年度 中学入試 概況

広島地区の中学入試は最大で約1か月続く長期日程がこの数年で定着。「1点の重み」を常に意識して、一步でも早い受験学習のスタートが重要。

2025年度入試は前年度同様、年明けすぐから始まり、約1カ月間続く長期日程でした。体調管理もさることながら、いかに緊張感を持続するかも大切なポイントでした。来年度の入試もこれと似た日程になることが予想されます。全般的な志願者数や合格者数については特に女子の受験生が少なかったことが特徴です。一方で広大附属中は今年も外部からの合格は非常に厳しい結果でした。またどの中学校においても合格者と補欠、不合格者の得点差は非常に小さいものです。入試日程等の細かい要素で各校の合否の状況は大きく変わることがあり、繰り上げ合格という制度もあります。1問をきちんと取りきれぬかどうかで合否は大きく変わります。受験生の皆さんは1点の重みをしっかり意識して学習を進めていきましょう。

	2025年度 志願者数	2024年度 志願者数	増減	合格者数
広大附属中（外部男子）	450	472	▲22	90
広大附属中（外部女子）	339	385	▲46	50
広島学院中	574	615	▲41	283
修道中	848	884	▲36	536
ノートルダム清心中	476	506	▲30	252
広島女学院中	647	721	▲74	496

2026年度 中学入試 に向けて

志望校合格へ向けて、ここからが本格的な受験勉強。小さな課題をひとつひとつクリアして、目標に確実に近づいていきましょう。

3月から新年度の授業がスタートします。いよいよ本格的な受験勉強の始まりです。定着度確認テストは6年生の夏期講座の前まで、毎週2教科ずつ、テキスト内容が理解できているかを確認する目的で実施します。毎回、合格できるよう頑張りましょう。模擬試験は5月の第1回、夏期講座前の第2回、夏期終了後の第3回と実施したのち、秋からは入試レベルの模試と午後からの解説授業を組み合わせた当院伝統行事、答案練習会が始まります。また、同時期から上位5校の過去問演習会を実施します。この2つが後期における自分の学習達成度を測る柱となります。しっかりと志望校との距離を詰めていきましょう。また6年生には毎回の模試上位生を対象にしたスーパートレーニング会を実施しますので、モチベーションと自信にしてください。



過年度の答案練習会のようす